

# 磐城時報

行發日二十  
印刷所 磐城時報社  
印刷人 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
電話 五〇九  
平市町 電話五〇九  
院長 中野惠次

## 醫療扶助二百圓を申請

### 最大限の救済策を考慮 市當局小川家救済に乗出す

出征中名譽の戦傷を負った南町つて帝大病院に入るまで同家を出身小川榮作君の不幸な家庭に中心とする。對し、市民の同情に依る各方面の義捐金は連日寄託され、病床のきく女から感激の禮状も届いてゐるが、市當局も銃後の小川家から歸平した青沼市長は直ちに等近所の人達は首目のきく女を國の醫療扶助二百圓を申請、更毎日交代で病院へ手を引いて通に必要に應じて隨時銃後會からつたのを始め、御飯の煮炊き、最大限の救助方法を講じ、銃洗滌掃除などに至るまで、親身後の家庭を護るに萬遺憾無きをも及ばぬ面を見てゐた心盡し期して居り、一般市民の同情とが判り、親戚一同から感謝され相俟つて小川きくさん一家は物々たる。

## 燃ゆる隣人愛

義捐金(十一日分)  
金一圓、紅小路 渡邊洋服店  
金一圓、新古區長木澤 常松  
金一圓、三丁目 磐崎屋酒店  
金五圓、小太郎町 篤志家  
金十三圓、南町 篤志家四名  
大町 篤志家四名

## 婦人團體の募金は 結局中止と決る

### 萬事は市當局に任す

別項、小川一家の救助問題をめする今後の態度を決定するの必ぐつて國防婦人會及愛國婦人會要に迫られ、十二日午前九時かが團體として直接行動を起さぬから市長室に兩團體主催部會議をこと非難する如き流説があつて、慎重協議を進めた結果、愛婦及國婦の主腦部もこれ銃後家庭に對しては國が家族が對策に頭を痛め、小川家はかりで無く、不幸な銃後家庭に對

### 中野齒科

平市町 電話五〇九  
院長 中野惠次

## 出征家族の副業に 乾柿製造を奨励

### 農試石城分場で指導

農事試験場石城分場では柿屋柿の出荷最盛期に際し火力乾燥の枯柿製造を一般農家に奨励し、柿屋柿の原料として石城、蜂屋柿の本場である甲州地方でも最近原料として石城の柿屋柿を輸入してゐる状態である。石城分場では生柿で安く賣るより、乾燥加工して柿屋柿として市場へ出した方が遙かに益があり、應召軍人家族に最も適當な副業として指導奨励、石城特産のほし柿として東京市場へ賣り出すべく具体的計書を進めてゐる。

## 石島家寄附

市内白銀町石島徳長氏は亡父一徳翁翁の遺志により二百八十四圓を市役所に寄託、各方面へ寄附した。

## 市内僧侶團が 報國托鉢

大日本佛教聯合會平班では銃後強化を目的として事變中毎月十五日を報國托鉢修行日と定め市内を托鉢巡行を求めるとなつた、集まつた淨財は市の軍事後援會へ寄託し戦死者の慰靈、戦死傷並に出征軍人家族慰問に充てることになつてゐる。

## 互融會公判

二十二日に開く  
市内振袖小路石城中小工五機會吉田昌弘(四八)にかゝる業務費に充てることになつてゐる。

## 明治天皇 奉唱發表會

### 作曲家本居長豫氏來平

### 十六日夜公會堂で開催

縣教育會では精神作興の資に供するため作曲家本居長豫氏(齋名長世)等を招聘し縣内五個所で明治天皇御製、昭憲皇太后御歌謠作發表の奉唱會を開催することになり、平市では市教育會と共同主催で十六日午後六時から公會堂で開催される、本居氏は「明治天皇御製に就て」講演し、藤間桃枝さんが讀んで、中村千代子さんが讀んで御製を奉唱する、番外(第二部)には桃枝さんの舞踊、千代子さんの唱、田代徳氏の詩吟などがあり、この奉唱會は平市として最初のものである、プログラムは左の通り

## 最高限度三十圓

### 縣の強震被害救済案

今回の強震による被害救済について、縣では既報の通り對策を講じてゐたが大綱が決定した、まづ出征軍人家族ならびに戦死軍人遺族に被害の影響の甚しきものに對し、一時扶助をなす筈であるが、この援護救済金は最高三十圓を限度として石城、双葉、相馬の三郡下が被害の程度が激甚だったので取敢へずこの三郡下だけ援護する方針である。

## 發明講演映畫

あす公會堂で  
發明協會縣支部主催の發明講演會と映畫の夕は明日十三日午後五時半から市公會堂で開催する、入場無料、プログラム左の如し

## 會々人

本日休職  
講演 題未定 東京高等工務學校教授水澤謙三  
映畫 電波に聴く 日本放送局編輯、事變ニュース

### 青年對抗野球

二十日舉行と決定  
市聯合青年團主催、各團對抗式野球大會は二十日平商、第一回校庭で舉行と決定、第一回戦組合せは左の如し

### 天氣豫報

今晚は北西の風強後晴  
明日は北西の風晴

### 債券・公債

兩替・金融

### 多田井質店

平市大工町 電話五九一

### 整形外科

大河内醫院  
電話(平)五八八番

戦地通信

装甲列車を襲ふ 敗殘兵と戦ふ 市内六丁目出身 橋 一君

前記、今日は太原特務機關の方には敵遺棄死体が數十あり、我が〇〇調査に來たので通譯と共に戦死傷〇〇名出せり、敵は九時裝甲列車にて出發す、約其他にも相當數の戦死傷者を出...

一日一言

野澤 武藏

長期建設下にあつて時局は愈々軍大性を加へ、市町村自治体の機構又繁雜多岐に亘り、敏速を旨とせざるべからざる...

て料理し卵は今迄一ケ五錢だつり毛布も三枚宛支給されましたもの四ケ十錢位で買へる様から夜も寒くありませんし一番...

展覧會友寫城 於 マルトモ・ホール 11月12・13兩日 一般應募歡迎 西村屋藥局

仙の乾やなぎ 其他鯉節、鯉鱸辛、いか鹽辛、鱒の子 平市 土橋 仙 鈴藏魚店

常々新しきを求め能率増進に留意してゐる小名濱町長小野晋平氏が、斯ふした町村事務の繁雜から逃れ、人の手を煩...

出前迅速 十一屋食堂 電話三七三番

温かい飲物 軽い御食事 マルサ 電話三七四

腸胃科 門專 院醫科腸胃性村松 (番七〇一電) 町南市平

大教正石島一徳齋儀八十九才の高齡を以て本日午後四時廿八分死去仕候...

二百年の歴史を有する 家傳靈藥 消食散 丸龜商店

特別大興行 映畫界人氣スターの演藝界の重鎮大顔合せ 神田伯龍 日の宮笛亀